

# 余市散策ルート

徒歩で余市の街歩きを楽しむコース

歩行距離 6キロ・所要 7時間

- 余市駅  
徒歩3分
- ニッカウスキー余市蒸留所  
徒歩3分
- 余市宇宙記念館  
徒歩18分
- 旧下ヨイチ運上屋  
徒歩10分（ここで昼食またはティータイム）
- 旧余市福原漁場  
徒歩18分
- よいち水産博物館  
徒歩13分
- 余市川温泉  
徒歩15分
- 余市駅  
ゴール！

## 余市駅エルラプラザ

余市駅に併設の観光案内所。地元のお土産やパンフレットを取り揃えている。4月下旬から10月下旬までレンタサイクルの貸し出しあり。9時～17時。

# 記念スタンプ

## Please visit [ekinavi-net.jp](http://ekinavi-net.jp)

北海道とサハリンのオンライン旅行ガイド。様々な旅行シーンで役立つ観光情報や公共交通案内、読みやすい地図、無料パンフレット、ホテル予約サービスを提供しています。



# 余市一日散歩

街歩きポケットガイド

The smart travel guide

FREE



[ekinavi-net.jp](http://ekinavi-net.jp)

## エリアマップ



北海道とサハリンの  
オンライン旅行ガイド  
ekinavi-net.jp

## 見どころ



### ニッカウヰスキー余市蒸留所

余市町を代表する観光スポットのひとつ。スコットランドでウイスキーの製法を学んだ竹鶴政孝氏が余市の自然環境を見だし、1934年にニッカの原点となる大日本果汁株式会社を創業した。現在、敷地内の建造物9棟は国登録有形文化財に認定されており、工場自体も北海道遺産に選定されている。ウイスキー博物館、旧竹鶴邸、リタハウス、蒸留棟、乾燥棟、発酵棟、貯蔵庫など、数多くの見どころがあるので、時間をかけてゆっくりと工場を散策しよう。見学後はニッカ会館2階でウイスキーやワイン、ソフトドリンクの試飲を楽しめる。

9時～17時（見学ガイドツアーは9時～12時、13時～15時30分の30分おき）、12月25日～1月7日休館、入館無料



### 余市宇宙記念館

日本人初のスペースシャトル搭乗員である余市町出身の宇宙飛行士・毛利衛氏の功績を記念して開館したミュージアム。ニッカウヰスキー余市蒸留所に隣接する国道沿いに立地しており、道の駅「スペース・アップル余市」を併設している。宇宙ステーションをイメージした館内では日本の宇宙実験棟「きぼう」実物大模型、3Dシアター、デジタルプラネタリウム、ハッブルシアターなどがあり、ミュージアムショップには宇宙関連商品やJAXAの宇宙関連グッズを取り揃えている。余市駅から徒歩6分。

4月第3土曜から11月30日までの9時～17時、ゴールデンウィークを除く月曜休館（祝日の場合は翌日）、500円



### 旧下ヨイチ運上屋

江戸時代に松前藩が北海道に80箇所以上設けたといわれる運上屋のうち、北海道で唯一現存する運上屋建築物。内部は江戸時代の身分制度を今に伝えるつくりになっており、座敷からは復元された庭園を見ることができる。建物正面向かいに三平汁や抹茶セットを提供する歴史的建築物の喫茶店「お休処小宿」あり。国指定重要文化財。

4月上旬から12月上旬までの9時～16時30分、月曜休館（祝日の場合は翌日）、300円



### 旧余市福原漁場

江戸時代末期から1903年まで余市の浜中町に定住してニシン漁を行っていた福原家の建物群。漁師の番屋を中心に米味噌倉、文書倉、網倉、魚干場の建物が広大な建物敷地に建ち並んでいる。国指定史跡。

4月上旬から12月上旬までの9時～16時30分、月曜休館（祝日の場合は翌日）、300円



### よいち水産博物館

余市町役場正面のモイレ山に建つ博物館。江戸時代から明治時代にニシンの千石場所として栄えた余市で使用された弁財船や漁船、漁業道具、漁師の生活用具、陶器の大皿などを展示。併設の歴史民俗資料館では土器や遺跡、アイヌ民族の資料、開拓時代以降の生活用具などを紹介している。

4月上旬から12月上旬までの9時～16時30分、月曜休館（祝日の場合は翌日）、300円



### 余市川温泉

日本人初のスペースシャトル搭乗員である毛利衛氏の父親が営んでいた銭湯を譲り受けた民営温泉施設。屋根の上に飾られているスペースシャトルの模型がランドマーク。内風呂・ジャグジー・サウナ、露天風呂の設備があり、入浴後は休憩室で一休みできる。

9時30分～22時、420円